

食品接触材料安全センターメールマガジン No.62（2023年5月上旬号）を発行致しましたのでご覧ください。

■PL 制度における既存物質の再整理と PL 制度の改編について

PL 制度における既存物質の再整理と PL の改編について

4月28日食品安全委員会の第54回器具・容器包装専門調査会が開催されました。

<https://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20230428ky1>

ここで公表された資料 3-4 添加剤のグループ分類表の意味合いについて整理してみましょう。

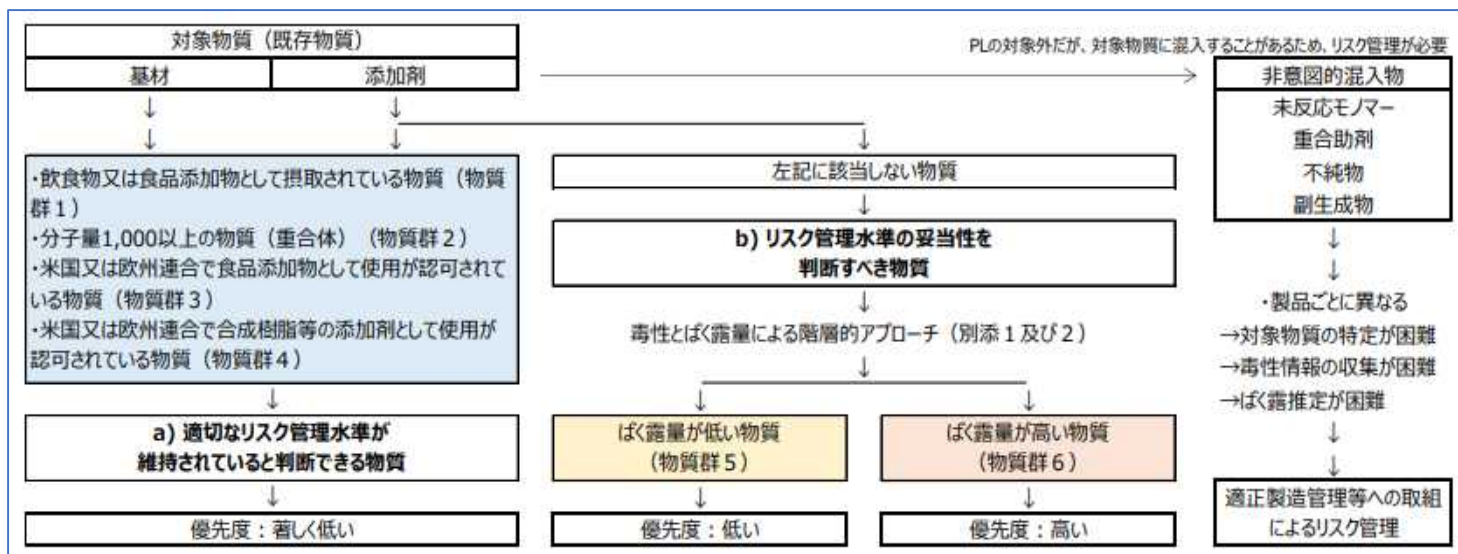
<https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kai20230428ky1&fileId=340>

添加剤リストにはおよそ 820 が収載されました。このうち 560 をリスクベースで一定の安全性が確認できたグループ 1（物質群 1～4）に分類し、一方グループ 1 に該当しない 260 をグループ 2（物質群 5～6）に分類しました。グループ 2 は、ハザードベースでは一定の安全性が確認できているので、明らかな懸念はないとされましたが、今後ばく露量をより正確に評価することで、リスクベースでも一定の安全性を確認することになります。

リスクベースでの評価の方法論として、生涯発がんリスク百万分の 1（ $10^{-6}$ ）に当たる実質安全量（VSD）となるばく露量を推定します。ここで、Cramer 構造分類クラス 1（単純な構造をもつ）に相当する物質には、食事中濃度 900 $\mu\text{g}/\text{kg}$  以下であれば、一方、Cramer 構造分類クラス 2（クラス 1 と 3 の中間）とクラス 3（安全であるとする強い根拠がない）に相当する物質には、食事中濃度 50 $\mu\text{g}/\text{kg}$  以下であれば、リスクベースで一定の安全性が確認されたと見なします。

Cramer 構造分類クラス 1,2,3 全体に対し、上記 2 つの食事中濃度に基づいて、それぞればく露量が低い物質群 5（評価の優先度は低い）とばく露量が高い物質群 6（評価の優先度が高い）に分けられますが、今回のリストにこの物質群の内訳（具体的物質名）は示されませんでした。

ばく露量については、FDA の累積食事中濃度に補正係数を用いてより現実的な値を推定する計画です。推定は、添加剤の具体的な使用実態（使用頻度と量）により行う必要があります。評価の優先度を決定づける重要テーマであり、JCII からは高分子試験・評価センターと食品接触材料安全センターが参加する予定です。



（4月28日第54回器具・容器包装専門調査会資料より）

■食品接触材料安全センター2022年度事業計画について

食品接触材料安全センター2022年度事業計画

このコラムは、食品接触材料安全センターの事業計画をシリーズで紹介してきました。先回紹介した農林水産物・食品の輸出促進計画への協力支援事業を引き続き取り上げます。

農林水産物・食品の輸送に容器包装は欠かせません。ご承知のように、容器包装には食品の安全衛生面から各国ごとに法制度が制定されてきました。輸出に際して遵守すべき法制度は、言うまでもなく輸出先国の法制度です。

一方、容器包装にはこの間環境面から各国ごとに法制度の制定が進んでおり、禁止・制限を伴う法制度は確認できただけでも148の国・地域にのぼります。更に、プラスチックの環境問題解決のため国際条約の制定を目指す国連の動き、これに連動したWTOの動きも予断を許しません。

これら2つの法制度はその意味合いを異にしますが、結果的にいずれも輸出環境に影響を与えます。センターはこれまで関連事業者の求めに応じ個別に情報提供してきましたが、こうした厳しさを増す輸出環境の下、国の輸出目標達成を支援するため、各国の法制度をスピーディーに情報提供できるよう、今年度をかけ、全体を出来るだけ分かり易い形に整理していきます。

■お知らせ

食品接触材料などに関する内外の動き

- 食品安全委員会「第54回器具・容器包装専門調査会」令和5年4月28日

<https://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20230428ky1>

「議事概要」

<https://www.fsc.go.jp/fsciis/attachedFile/download?retrievalId=kai20230428ky1&fileId=810>

- 「衆議院議案審議経過情報 生活衛生等関係行政の機能強化のための関係法律の整備に関する法律案」

[https://www.shugiin.go.jp/internet/itdb\\_gian.nsf/html/gian/keika/1DD81DA.htm](https://www.shugiin.go.jp/internet/itdb_gian.nsf/html/gian/keika/1DD81DA.htm)

令和5年4月26日「厚生労働委員会（第十一回）」

[https://www.shugiin.go.jp/internet/itdb\\_kouhou.nsf/html/kouhou/58E11E\\_211426.htm](https://www.shugiin.go.jp/internet/itdb_kouhou.nsf/html/kouhou/58E11E_211426.htm)

令和5年4月27日衆議院審議結果可決、同日参議院議案受理

- 国家食品安全リスク評価センター「食品接触用再生プラスチックの安全性に関する技術会議が予定通り開催」2023年3月10日

<https://www.cfsa.net.cn/Article/News.aspx?id=D04FA9D06209A4D890BF8DFD971104C C232EABFC1F85D617>

- 国家食品安全リスク評価センター「黒色顔料 CI-7 等 5 種の食品関連製品新品種に意見募集」2023年4月25日

<https://www.cfsa.net.cn/Article/News.aspx?id=D544A5B8F982E470E4515B05F9FA9647 E958A8ADC20CE434>

- 国家衛生健康委員会「ブルーベリーアントシアニン等14種の「新たな三種の食品（食品、食品添加物、食品接触材料）」を公表」2023年5月6日

<http://www.nhc.gov.cn/sps/s7892/202305/3acc65a89f1a4a0887f5128a88ece288.shtml>

- 国家市場監督管理総局「国家市場監督管理総局子供服、幼児服を含む90種の製品の品質に対する国家監督及び抜取検査実施規則発行に関する公告」2023年4月10日

[https://gkml.samr.gov.cn/nsjg/zljdj/202304/t20230410\\_354506.html](https://gkml.samr.gov.cn/nsjg/zljdj/202304/t20230410_354506.html)

- 欧州委員会 DG SANTE「植物動物飼料常任委員会新規食品及び食品チェーンの毒性学的安全性分科会アジェンダ」2023年4月24日

[https://food.ec.europa.eu/system/files/2023-04/reg-com\\_toxic\\_20230424\\_agenda.pdf](https://food.ec.europa.eu/system/files/2023-04/reg-com_toxic_20230424_agenda.pdf)

●欧州委員会 FCM WG 「現在又過去の FCM 討論、協議及びイニシアティブに関する書類」  
「アジェンダ」 2023 年 4 月 27～28 日

[https://food.ec.europa.eu/document/download/cc0702de-d20b-4899-aaa1-342e6a590e56\\_en?filename=cs\\_fcm\\_wg\\_20230427\\_agenda.pdf](https://food.ec.europa.eu/document/download/cc0702de-d20b-4899-aaa1-342e6a590e56_en?filename=cs_fcm_wg_20230427_agenda.pdf)

BEUC 「消費者が安全で持続可能な食品包装に何を言っているか包み隠さず」

[https://food.ec.europa.eu/document/download/3cd594f2-a13e-485d-b683-a9aef06eec4a\\_en?filename=cs\\_fcm\\_wg\\_20230427\\_pres\\_beuc.pdf](https://food.ec.europa.eu/document/download/3cd594f2-a13e-485d-b683-a9aef06eec4a_en?filename=cs_fcm_wg_20230427_pres_beuc.pdf)

EFSA 「食品中の BPA の存在に関連する公衆衛生へのリスクの再評価とリスク評価戦略のプロトコル」

[https://food.ec.europa.eu/system/files/2023-05/cs\\_fcm\\_wg\\_20230427\\_pres\\_efs\\_a\\_0.pdf](https://food.ec.europa.eu/system/files/2023-05/cs_fcm_wg_20230427_pres_efs_a_0.pdf)

KANTAR PUBLIC 「食品接触材料に関する消費者のニーズと視点を理解する」

[https://food.ec.europa.eu/system/files/2023-05/cs\\_fcm\\_wg\\_20230427\\_pres\\_kantar.pdf](https://food.ec.europa.eu/system/files/2023-05/cs_fcm_wg_20230427_pres_kantar.pdf)

EC 「食品接触材料に関する作業部会」

[https://food.ec.europa.eu/system/files/2023-05/cs\\_fcm\\_wg\\_20230427\\_handout.pdf](https://food.ec.europa.eu/system/files/2023-05/cs_fcm_wg_20230427_handout.pdf)

●欧州委員会 「2023 年 2 月 27 日、植物、動物、食品及び飼料常任委員会新規食品及び毒性的安全性分科会 要約報告書」

[https://food.ec.europa.eu/system/files/2023-04/reg-com\\_toxic\\_20230227\\_sum.pdf](https://food.ec.europa.eu/system/files/2023-04/reg-com_toxic_20230227_sum.pdf)

●欧州委員会 「SCHEER -特定の医療デバイスに含まれるフタル酸エステル類のリスク・ベネフィット評価に関するガイドライン更新のため情報を求める」 2023 年 4 月 28 日

[https://health.ec.europa.eu/consultations/scheer-call-information-updating-guidelines-benefit-risk-assessment-presence-phthalates-certain\\_en](https://health.ec.europa.eu/consultations/scheer-call-information-updating-guidelines-benefit-risk-assessment-presence-phthalates-certain_en)

●WTO 通報 「G/TBT/N/EU/977 欧州議会及び閣僚理事会規則 (EC) No 1907/2006 を医療デバイスに含まれる化学物質 DEHP の観点で改正する欧州委員会規則案」 2023 年 5 月 4 日

<https://docs.wto.org/dol2fe/Pages/SS/directdoc.aspx?filename=q:/G/TBTN23/EU977.pdf&Open=True>

●ECHA 「REACH に基づくパー及びポリフルオロアルキル物質 (PFAS) の制限」 2023 年 5 月 3 日

<https://echa.europa.eu/-/restriction-of-per-and-polyfluoroalkyl-substances-pfass-under-reach>

Q&A

[https://echa.europa.eu/documents/10162/21388210/230405\\_upfas\\_webinar\\_qa\\_en.pdf/7a22138a-7250-85a8-cf57-2817ec91f5ff?t=1683031720099](https://echa.europa.eu/documents/10162/21388210/230405_upfas_webinar_qa_en.pdf/7a22138a-7250-85a8-cf57-2817ec91f5ff?t=1683031720099)

●欧州委員会「合成ポリマーのマイクロプラスチックに関し REACH 附属書XVIIを改正する xxx 付け欧州委員会規則 (EU) .../...」 D083921/06 (第6案) 2023年4月26~27日審議

<https://ec.europa.eu/transparency/comitology-register/screen/documents/083921/6/consult?lang=en>

「合成ポリマーのマイクロプラスチックに関し REACH 附属書XVIIを改正する xxx 付け欧州委員会規則 (EU) .../...」 D083921/07 (第7案) 2023年4月26~27日審議

<https://ec.europa.eu/transparency/comitology-register/screen/documents/083921/7/consult?lang=en>

●デンマーク「化粧品包装に意図されるリサイクルプラスチックに含まれる問題のある化学物質」

<https://www2.mst.dk/Udgiv/publications/2023/04/978-87-7038-507-7.pdf>

●独 UBA「UBA は EU 包装規則案に対しファクトシートを公表」 2023年4月18日

<https://www.umweltbundesamt.de/en/topics/uba-publishes-fact-sheets-on-proposal-of-eu>

●独 BfR「日用品に含まれる Bisphenol A : FAQ」 2023年4月21日

[https://www.bfr.bund.de/en/bisphenol\\_a\\_in\\_everyday\\_products\\_answers\\_to\\_frequently\\_asked\\_questions-60837.html](https://www.bfr.bund.de/en/bisphenol_a_in_everyday_products_answers_to_frequently_asked_questions-60837.html)

●蘭 RIVM「使い捨てプラスチック指令の実施及び移行の可能性のある化学物質の優先順位付け後のオランダ市場における代替食品接触材料」 2023年4月

[https://www.researchgate.net/publication/370376014\\_Alternative\\_food\\_contact\\_materials\\_on\\_the\\_Dutch\\_market\\_after\\_implementation\\_of\\_the\\_Single\\_Use\\_Plastic\\_Directive\\_and\\_prioritisation\\_of\\_potential\\_migrating\\_chemical\\_substances](https://www.researchgate.net/publication/370376014_Alternative_food_contact_materials_on_the_Dutch_market_after_implementation_of_the_Single_Use_Plastic_Directive_and_prioritisation_of_potential_migrating_chemical_substances)

●UK COT「COT/2023/25 食品に含まれる BPA による公衆健康リスクの EFSA2023年再評価」 2023年5月5日

<https://cot.food.gov.uk/sites/default/files/2023-05/TOX-2023-25%20BPA%20Acc%20V.pdf>

●EUROPEN「可能な限り最良の結果を得るため、包装及び包装廃棄物規則の域内市場の法的根拠を保護する」

<https://www.europen-packaging.eu/wp-content/uploads/2023/04/Joint-Industry-Statement-on-PPWR-Single-Market-Legal-Basis-1.pdf>

「PPWR : 我々はどこに立っているのか?」 2023年4月26日

<https://www.europen-packaging.eu/news/the-ppwr-where-do-we-stand/>

「単一市場：循環性の可能性」 2023 年 4 月 26 日

<https://www.europen-packaging.eu/news/the-single-market-enabler-of-circularity/>

「循環経済パッケージとグリーンディール産業計画」 2023 年 4 月 26 日

<https://www.europen-packaging.eu/news/the-circular-economy-package-the-green-deal-industry-plan/>

●在欧日系ビジネス評議会（JBCE）「包装及び包装廃棄物規則(PPWR).へのフィードバック  
関する JBCE の見解」 2023 年 4 月 24 日

[https://www.jbce.org/images/positions/Environment\\_and\\_Energy/JBCE\\_views\\_on\\_PPWR-24APR2023.pdf](https://www.jbce.org/images/positions/Environment_and_Energy/JBCE_views_on_PPWR-24APR2023.pdf)

●OECD 「子供の健康に対する化学物質のリスクの評価：OECD 全体調査 2021 年調査報告書」 2023 年 4 月 27 日

[https://one.oecd.org/document/ENV/CBC/MONO\(2023\)8/en/pdf](https://one.oecd.org/document/ENV/CBC/MONO(2023)8/en/pdf)

●米 EPA 「バイデン・ハリス政権は先頃プラスチック汚染削減国家計画をアナウンス」 2023 年 4 月 21 日

<https://www.epa.gov/newsreleases/biden-harris-administration-announces-latest-steps-reduce-plastic-pollution-nationwide>

●ACC 「プラスチック汚染防止のための EPA の国家戦略草案に関する ACC 声明」 2023 年 4 月 21 日

<https://www.americanchemistry.com/chemistry-in-america/news-trends/press-release/2023/acc-statement-on-epa-s-draft-national-strategy-to-prevent-plastic-pollution#:~:text=We're%20linking%20innovation%20with,recycled%2C%20or%20recove red%20by%202040.>

●米官報「環境防衛基金等からの着色料請願書の提出：食品中の二酸化チタンの使用について着色添加物リストを取り消す要請」 2023 年 5 月 3 日

<https://www.federalregister.gov/documents/2023/05/03/2023-09366/filing-of-color-additive-petition-from-environmental-defense-fund-et-al-request-to-revoke-color>

WTO 通報「G/SPS/N/USA/3382 環境防衛基金等からの着色料請願書の提出：食品中の二酸化チタンの使用について着色料リストを取り消す要請；請願の通知」 2023 年 5 月 5 日

<https://docs.wto.org/dol2fe/Pages/SS/directdoc.aspx?filename=q:/G/SPS/NUSA3382.pdf&Open=True>

- インド WTO 通報「G/TBT/N/IND/258 調理器及び器具（品質管理）令 2023 年 5 月 5 日  
<https://docs.wto.org/dol2fe/Pages/SS/directdoc.aspx?filename=q:/G/TBTN23/IND258.pdf&Open=True>
  
- 国連政府間交渉委員会 INC-2「UNEP/PP/INC.2/2 海洋環境を含むプラスチック汚染に関する国際的な法的拘束力のある手段を開発する政府間交渉委員会第 2 回セッションのシナリオノート」2023 年 4 月 12 日（4 月 26 日 HP 掲載）  
[https://wedocs.unep.org/bitstream/handle/20.500.11822/42249/INC\\_scenario.pdf?sequence=3&isAllowed=y](https://wedocs.unep.org/bitstream/handle/20.500.11822/42249/INC_scenario.pdf?sequence=3&isAllowed=y)
  
- INC-2「UNEP/PP/INC.2/INF/2 海洋環境を含むプラスチック汚染に関する国際的な法的拘束力ある手段を開発する政府間交渉委員会事務局の空席を埋める選挙の手順」2023 年 5 月 2 日（5 月 4 日 HP 掲載）  
<https://wedocs.unep.org/xmlui/bitstream/handle/20.500.11822/42301/UNEP-PP-INC.2-INF-2%20.pdf?sequence=1&isAllowed=y>
  
- INC-2「ウェビナー 1: 2023 年 5 月 4 日木曜日、要素の潜在的オプションに関するテクニカルブリーフィング文書」  
<https://wedocs.unep.org/bitstream/handle/20.500.11822/42334/OptionsPaperPPT.pdf>
  
- UNEP「プラスチック汚染についてあなたが知る必要のあるあらゆるもの」2023 年 4 月 23 日  
<https://www.unep.org/news-and-stories/story/everything-you-need-know-about-plastic-pollution>
  
- 高い野心の連合（HAC）「5 月 5 日 ウェビナー：懸念のあるプラスチックポリマー、化学物質及び製品を廃絶し規制する」  
<https://hactoendplasticpollution.org/webinar-on-5-may-eliminate-and-restrict-plastic-polymers-chemicals-and-products-of-concern/>
  
- WTO「ポーガム副局長：プラスチック汚染と闘うには世界的な協力が不可欠」2023 年 5 月 2 日  
[https://www.wto.org/english/news\\_e/news23\\_e/ddgjp\\_02may23\\_e.htm](https://www.wto.org/english/news_e/news23_e/ddgjp_02may23_e.htm)

詳細情報は、会員向けページ「安全衛生情報（月度発刊）」をご覧ください。

食品接触材料安全センターメールマガジン フッター部 URL 変更のお願い  
内の URL が変更となりました。

-----

■■■ 食品接触材料安全センターメールマガジン 配信方法の見直しについて ■■■

HP の整備に伴い、下記 URL の一部を変更しましたので、ご確認ください！

日頃は食品接触材料安全センターメールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。本メールマガジンは、食品接触材料分野の最新情報を紹介することをメインに、センター会員への情報提供ツールとしてスタートしましたが、このたびメールマガジンの配信方法を見直し、メールマガジン No.26 以降につきましては食品接触材料安全センター会員窓口の方に限定して配信させていただくことになりました。

これまで通りホームページにメールマガジンを掲載してまいりますので、会員企業におられる窓口以外の方、会員以外の方はホームページからご覧ください。

(<https://www.jcii.or.jp/pages/164/>)

ご不便をおかけしますが、ご理解のうえご協力頂きますようお願い致します。

食品接触材料安全センターでは、食品接触材料の PL 制度をはじめ法制度への問い合わせに幅広く対応しております。ご質問・お問い合わせなどございましたらお気軽にご連絡下さい。

<https://www.jcii.or.jp/pages/98/>

－ JCII の個人情報の取扱いに関しましては、JCII ホームページの“個人情報保護方針”をご覧ください。( <https://www.jcii.or.jp/pages/9/> )

－ 本メールマガジンに関する問い合わせ・ご要望などございましたら是非お聞かせ下さい。

( [info-fcmssc@jcii.or.jp](mailto:info-fcmssc@jcii.or.jp) )

今後ともご支援、ご利用を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

(発行)

一般財団法人化学研究評価機構 (JCII) 食品接触材料安全センター

〒104-0033 東京都中央区新川 1-4-1 住友不動産六甲ビル 7 階

Tel : 03-5244-9363 e-Mail : [info-fcmssc@jcii.or.jp](mailto:info-fcmssc@jcii.or.jp)

URL : <https://www.jcii.or.jp/pages/65/>